

2017年6月7日

各位

オリックス株式会社
ソーラーフロンティア株式会社

北海道知内町で 24MW のメガソーラー建設に着手 ～大型蓄電池システムを併設～

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮、以下：オリックス）とソーラーフロンティア株式会社（本社：東京都港区、社長：平野 敦彦、以下：ソーラーフロンティア）は、このたび、北海道知内町に最大出力 24MW（24,066kW）の太陽光発電所「知内メガソーラー20M発電所」の建設に着手しましたのでお知らせします。

「知内メガソーラー20M発電所」は、北海道知内町の旧町営牧場（約 89ha）に建設し、2018年12月に運転を開始する予定です。今回設置するソーラーフロンティア製の CIS 薄膜太陽電池は、熱や影に強く設置後の発電量が多いという特長があり、年間発電量は 21,756,170kWh を見込んでいます。また同発電所には出力変動緩和対策として容量約 7.2MWh の大型蓄電池システムが併設され、発電された電力は北海道電力に売電する予定です。

運営はオリックスとソーラーフロンティアが出資する「合同会社はやてソーラー」が行います。オリックスは現在、土地を活用するメガソーラー事業において最大出力 800MW 以上、屋根設置型太陽光発電事業においては最大出力 100MW 以上、合計約 990MW の発電所の開発および運営を手掛けています。またソーラーフロンティアは、35年以上にわたる太陽電池の研究開発の歴史と累計 4GW を超える太陽電池の出荷実績をもち、太陽光発電所開発についても 200MW 以上の国内案件を手掛けてきました。今後も両社のノウハウを融合し、クリーンエネルギーの普及を進めてまいります。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

オリックス株式会社 グループ広報部 橋本・長谷川・松村 TEL:03-3435-3167
ソーラーフロンティア株式会社 コーポレート管理部 吉田・八宮 TEL:03-5531-5792

■事業概要

所在地	北海道上磯郡知内町字湯ノ里 334-2 他
事業用地面積	約 89ha (パネル敷設面積 約 40ha)
パネル枚数	ソーラーフロンティア製 CIS 薄膜太陽電池 141,568 枚
発電容量	24MW (出力 17.5MW)
年間予想発電量(初年度)	21,756,170kWh 一般家庭約 6,000 世帯分の年間消費電力に相当(*)
運転開始時期	2018 年 12 月 予定

(*) 1 世帯当たり 3,600kWh/年で算出。出典：電気事業連合会「電力事情について」

■「知内メガソーラー20M発電所」完成イメージ図

